

# JPNIC Update

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター  
IP事業部 鈴木由佳

# もくじ

1. IPアドレス事業
2. ドメイン名事業
3. インターネット推進事業

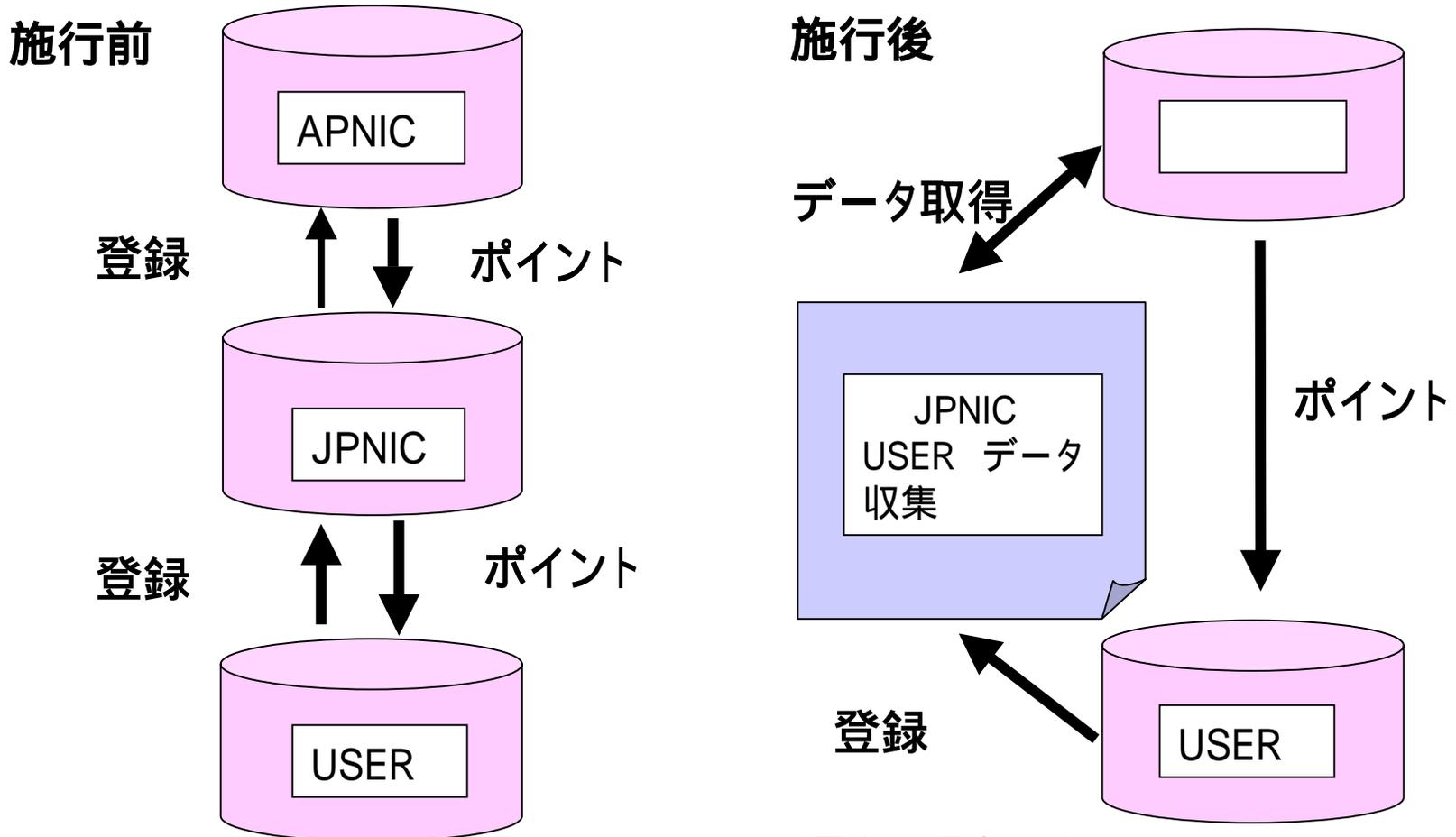
# 1.IPアドレス事業

# APNICとのアドレスプール共有化

- 今後、割り振りは直接APNICアドレスプールからJPNICを経由して行う
  - JPNICは独自のアドレスプールを持たない
- 2002年12月より施行  
(現存のJPNICプール分がなくなり次第、現時点ではまだ未施行)
- 手続き上の大きな変更はなし
  - IP指定事業者とAPNICとの直接のやり取りは発生しない
- 変更点
  - この空間のIPアドレスの逆引きはAPNICが直接管理
  - 逆引きDNSの登録情報反映時間変更(AM 8:00)
  - 割り振り先情報のAPNIC Whoisでの表示
  - 不正利用対応用メールアドレスの登録必須

# APNICとのアドレスプール共有化

## 逆引き管理の変更



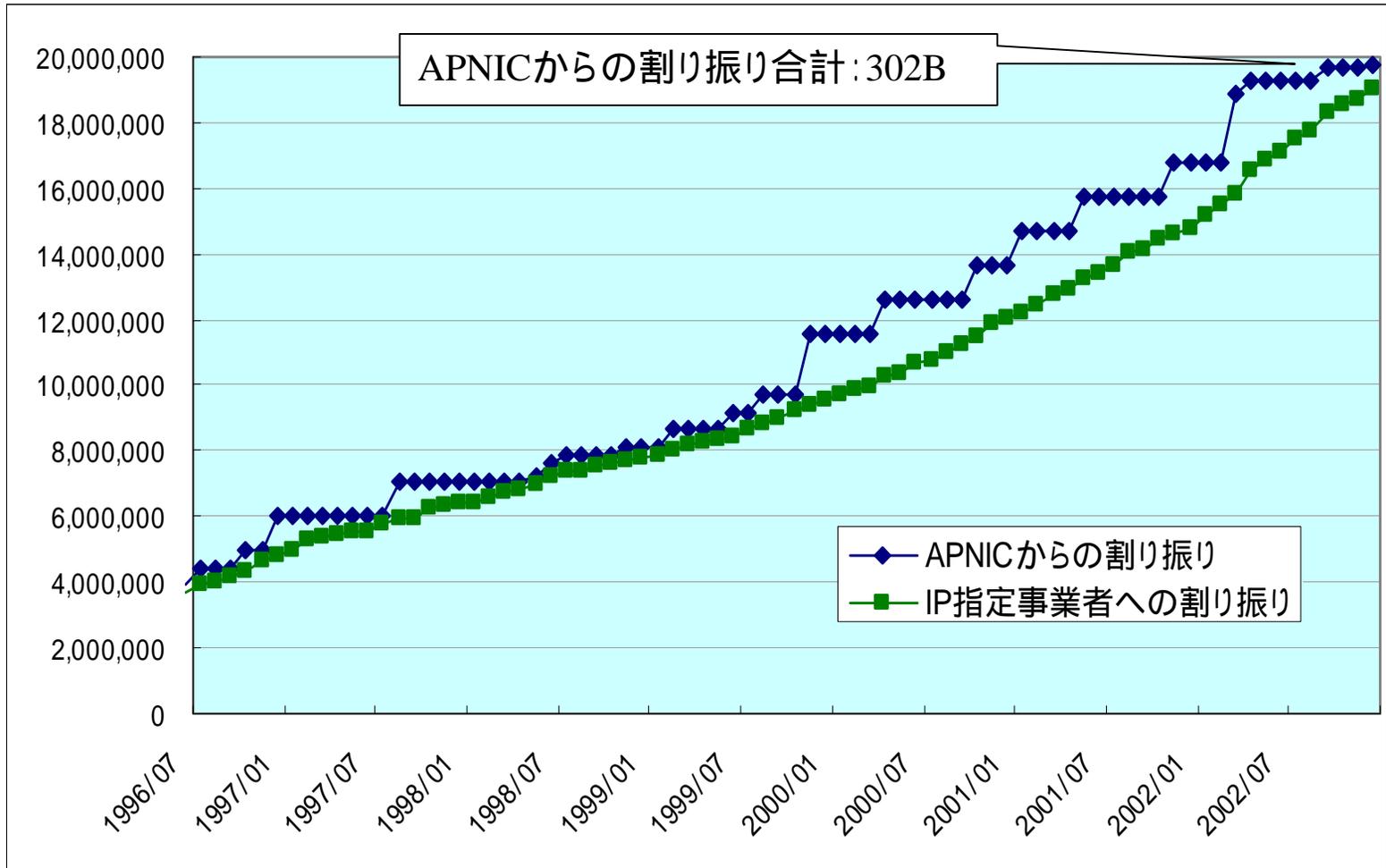
# IPv6アドレス取次ぎ申請

- 2002/7/1より新ポリシー適用
- 新ポリシー適用後の取次ぎ件数:11件
  - 不承認は0件
- 初回割り振り審議
  - ホスト数よりもv6サービス提供の具体性を重視
- その他
  - 既存の/35割り振りメンバーは/32へのアップグレード可能(JPNICを經由してSub-TLA (/35) 申請したIP指定事業者はJPNICを經由して申請)

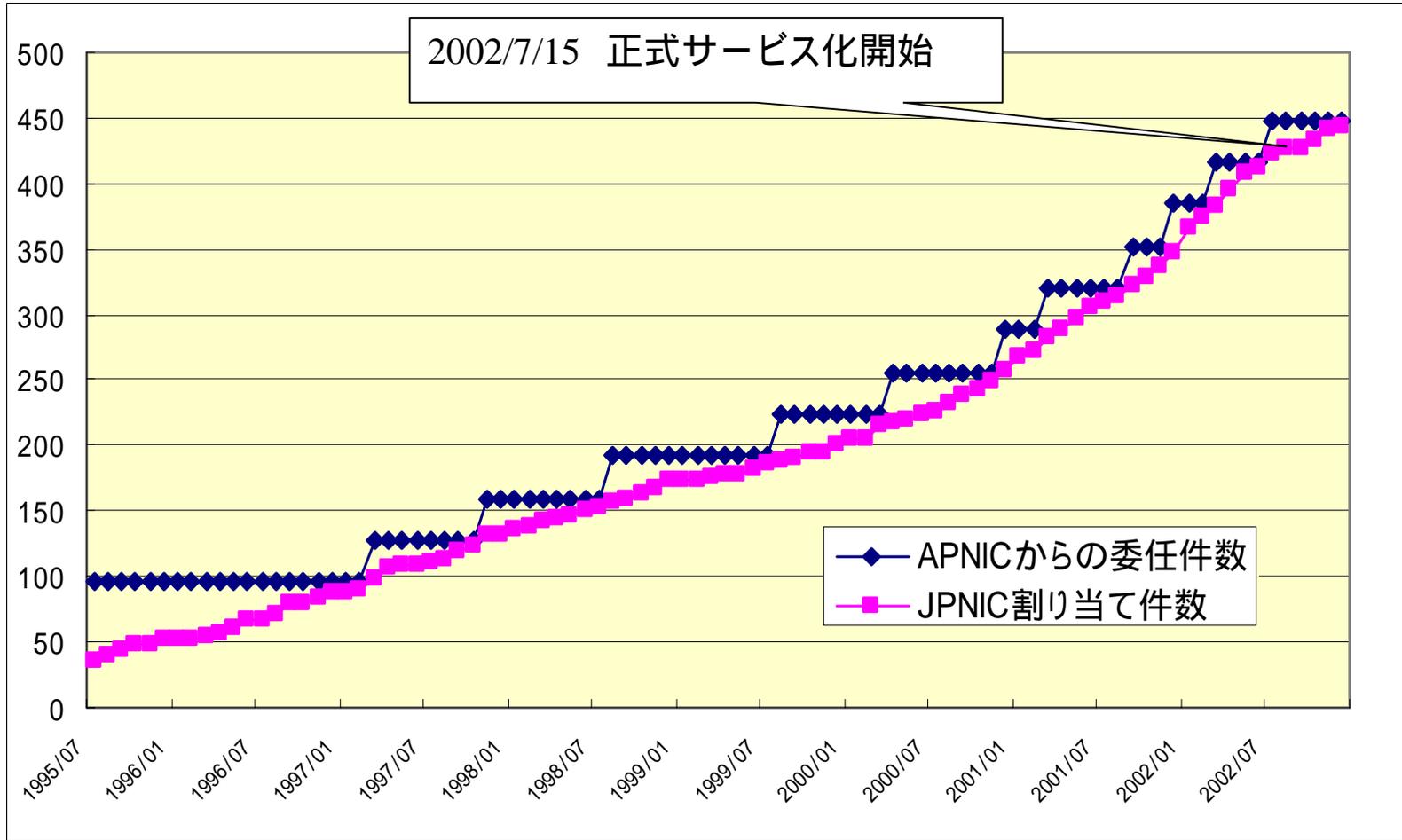
# 第3回JPNIC Open Policy Meeting

- 2002/12/16開催 参加者 98名
- 主なコンセンサス事項
  - AS情報におけるAS-IN/OUTの項目の初期登録をAPNICの運用にあわせ任意とする
  - LIRが配下のISPに対して、割り振りを行うことを可能とする件については、実装にともなう課題をIP-USERSのMLで検討を行い、課題が解決したら実装
- 資料および議事録
  - <http://www.nic.ad.jp/ja/materials/ip-users/200212/ip-users-index-2002.html>

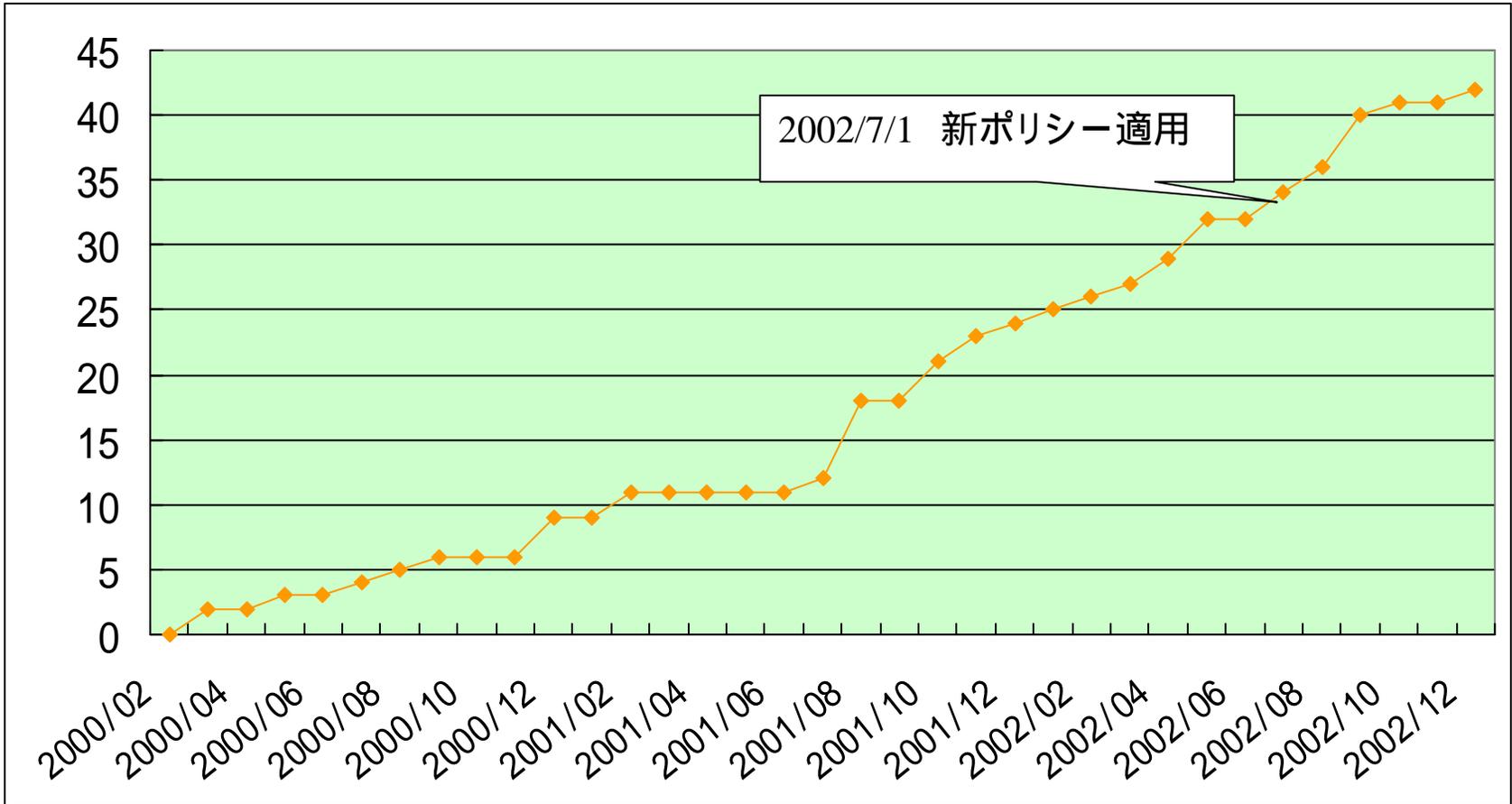
# IPv4アドレス割り振り件数の推移



# AS番号割り当て件数の推移



# IPv6アドレス取次ぎ件数の推移



## 2.ドメイン名事業

# 情報センターとしての機能強化

- ICANN会議への参加および情報発信
  - Webによる会議速報、ICANN報告会開催、メールマガジンに記事掲載
- JPNIC Webサイトによる情報発信
  - ICANN改革  
<http://www.nic.ad.jp/ja/icann/reform/index.html>
  - ドメイン名関連のトピックス  
<http://www.nic.ad.jp/ja/dom/topics.html>
- Internet Week 2002
  - 2002/12/16 「ドメイン名に関する最新動向」開催

改訂版公開準備中

## 3.インターネット推進事業

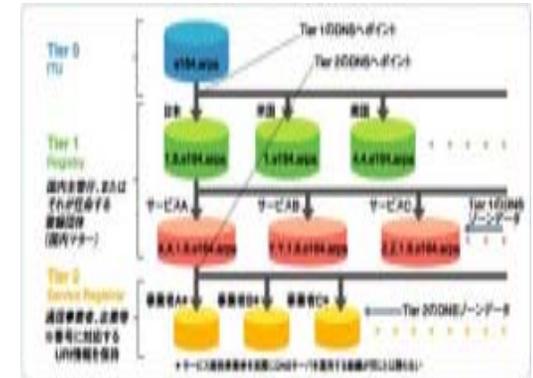
# 広報活動

- ニュースレター・リニューアル
  - 会員向け情報誌としてデザインを刷新
- 会員用ロゴの配布開始
- Internet Week 2002 開催 (2002/12/16-20 約9000名参加)
  - <http://www.nic.ad.jp/ja/materials/iw/index.html>
  - チュートリアル資料等 JPNICWebサイトにて公開



# ENUM研究グループの活動状況

- 「ENUM研究グループ」の設立 (事務局: JPNIC)
  - 2002/9/2設立 (2002/12現在 23会員)
  - ENUMの構築・運用管理に関する技術的課題を中心に検討
  - 活動実績と今後の予定
    - 9/11 設立総会, 第1回研究会開催
    - 12/10 第1次報告書提出
    - 2003/3 第2次報告提出予定
  - 第1次報告書公開(2002/12/10)
    - <http://www.nic.ad.jp/ja/enum/report/>



# セキュリティ事業への取り組み

- NIR (National Internet Registry) としてのセキュリティ事業
  - 登録情報の安全性と信頼性の確立
  - 強固な認証局の運用
  - 公開鍵証明書を利用した各種認証
- PKI (Public-Key Infrastructure)
  - 公開鍵証明書による識別名(DN)と値(field and value)の関連付け
  - SSL, IPsec における利用が可能  
CA内部の Protokol/利用技術などに開発・検証の余地がある。
- 活動状況
  - 他のIRにおけるパイロットプロジェクトの調査
  - 強固な認証局の運用要件の調査

## JPNICのNext Generation育成への取り組み

- Next Generation Task Force (ng-tf)を**設置**
  - 定期的な研究会(チュートリアル)開催・・・教育活動
  - メーリングリストや研究会を通じて、議論や交流の場の提供
  - 詳細は <http://www.nic.ad.jp/ja/ng-tf/> をご覧下さい
  - 活動にご興味・ご意見のある方は [ng-tf-sec@nic.ad.jp](mailto:ng-tf-sec@nic.ad.jp) まで
- APNG Camp への**積極的参加**
  - 運営にも参画・・・チュートリアルの提供
  - 参加希望者へ支援プログラムを実施

APNC Camp (<http://www.apng.org/camp/>) とは

インターネットのNext Generationが国境を越えて集い、様々な問題について語り合うと共に、将来に向けての協力関係を築いていこうとするもの

# Q & A

